

捕食性天敵

タイリク[®]

タイリクヒメハナカメムシ剤



アザミウマに
強カパンチ!!



旺盛な食欲で
ヒラズハナアザミウマなど
アザミウマ類の幼虫~成虫
までを積極的に捕食



IPMでアザミウマ防除



天敵殺虫剤 **タイリク**

タイリクヒメハナカメシ剤 250mL (250頭入り)

有効成分：タイリクヒメハナカメシ成虫 50頭 / 50mL
 性状：淡褐色細粒
 包装：250mLポリエチレン瓶

特長

冬季の短日条件下でも冬眠することなく働きます。

アザミウマの幼虫だけでなく、外から飛び込んで来た成虫も捕食します。

春先から秋にかけての高温期の使用がより効果的です。

積極的にアザミウマを探しまわり、カブリダニより多くの害虫を捕食します。

低温下では発育能力が落ちるため、夜温管理は15℃以上が理想的です。

適用害虫と使用方法

2023年8月現在の登録

| 作物名 | 適用病害虫名 | 使用量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | タイリクヒメハナカメシを含む農薬の総使用回数 |
|------------|--------|-----------------------------|------|---------|------|------------------------|
| 野菜類 (施設栽培) | アザミウマ類 | 500~2000mL/10a (約500~2000頭) | 発生初期 | — | 放飼 | — |

カブリダニとの併用で防除効果が安定

天敵殺虫剤 **スワルスキー**

スワルスキーカブリダニ剤

農林水産省登録 第22304号



特長

- 複数の害虫を同時に防除します。
- 花粉や微小生物を餌に増殖し、植物上での高い定着性を有します。
- 害虫の発生前から予防的に使用できます。
- 暑さに強く、比較的高温の環境でも生存可能です。

適用害虫と使用方法 (抜粋)

2023年8月現在の登録

| 作物名 | 適用病害虫名 | 使用量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | スワルスキーカブリダニを含む農薬の総使用回数 | |
|----------|--------|------------------------------|-------------------|---------|------|------------------------|-------------------------|
| 施設栽培 | 野菜類 | アザミウマ類 コナジラミ類 チャノホコリダニ | 発生直前 ↓ 発生初期 | — | 放飼 | — | |
| | 豆類(種実) | | | | | | |
| | いも類 | | | | | | |
| | 果樹類 | ミカンハダニ | | | | | 2.5~10mL/樹 (約250~1000頭) |
| | マンゴー | チャノキイロアザミウマ | | | | | 2.5mL/樹 (約250頭) |
| 花き類・観葉植物 | アザミウマ類 | 500mL/10a (約50000頭) | | | | | |

※露地栽培での野菜類、豆類、いも類、なすの登録もあります。

天敵殺虫剤 **リモニカ**

リモニカスカブリダニ剤

農林水産省登録 第23656号



特長

- 寒さに強く、比較的低温でも活動し高い定着性があります。
- 広い捕食範囲(アザミウマは2齢幼虫、コナジラミは4齢幼虫まで)と高い捕食能力を有します。
- 害虫の発生前から予防的に使用が可能です。

適用害虫と使用方法

2023年8月現在の登録

| 作物名 | 適用病害虫名 | 使用量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | リモニカスカブリダニを含む農薬の総使用回数 |
|-----------------|------------------------------|--------------------------|-------------------|---------|------|-----------------------|
| 野菜類 (施設栽培) | アザミウマ類 コナジラミ類 チャノホコリダニ | 2~4L/10a (約25000~50000頭) | 発生直前 ↓ 発生初期 | — | 放飼 | — |
| 花き類・観葉植物 (施設栽培) | アザミウマ類 | 2L/10a (約25000頭) | | | | |

農薬は正しく使いましゅう ● ラベルをよく読んでください。 ● ラベルの記載以外には使用しないでください。 ● 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

天敵はさまざまな防除手段を組み合わせた IPM(総合的病害虫防除)の中心的な手段として最適です。

アリスタライフサイエンス株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目4番1号
 TEL 03-5203-9350 FAX 03-5203-9349
<https://www.arystalifescience.jp/>



最新の登録内容

IPM(総合的病害虫管理)でアザミウマ類を防除